



しもよねだ



No. 1

学校の教育目標 かしこく(よく考える子) あたたかく(思いやりのある子) たくましく生きる子(強い体の子) 令和5年4月7日

学徳高き<津田左右吉博士>のふるさと下米田で、**健やかに育つ子ら!**

言葉のキャッチボールで「つながる」学校をめざして

校長 佐藤 亜紀

例年より早い開花となった桜は既に葉桜へと変容し、鮮やかな新緑の葉が校庭を彩っています。今日から、令和5年度の下米田小学校が幕を開けます。入学・進級おめでとうございます。



児童数は400名(4月7日現在)。教職員数は、この度の定期人事異動で15名の転入職員を迎え、総勢40名です。また、4年生が3学級編制となり、通常学級13、特別支援学級2、計15学級で新たな歴史のページを刻み始めることとなりました。

学校の教育目標は「かしこく あたたかく たくましく生きる子」。明るく元気によく学び、温かい心でのびのびと活動できる子の育成に向けて、教職員が一丸となって、子どもたちを育ててまいります。そして、美濃加茂市の学校教育の方針「誰もが“学校が楽しい!”と言える学校」の下、本校では、具体的に「誰もが学ぶ楽しさ、乗り越える楽しさ、つながる楽しさを味わうことができる学校」をめざします。

今年度のキーワードは、「つながる」です。これまで多くの制限があった学校生活でしたが、この4月から、マスクの着脱や給食時、学習活動等、少しずつ平常を取り戻していきます。4年ぶりとなる水泳の授業や、授業参観日における学級懇談会も予定しています。基本は、県の学校運営の方針に則った形となりますが、保護者や地域の皆様と顔を合わせて“つながる”こと、子どもたち同士、子どもと教職員が“つながる”ための更なる学校経営を具現化してまいります。

本日の始業式では、『言葉のキャッチボール』の話をしました。「おはよう」と言えば「おはよう」と返す、「大丈夫?」と声を掛ければ「ありがとう」と返す、「一緒に遊ぼう」と言えば「遊ぼう!」と返す等、優しい言葉は相手にも優しく届きます。そして自分にも優しく返ってきます。でも、強い言葉や嫌な言葉を掛けると、相手は受け止められません。「言葉」は心が込められたボールのようです。



温かな言葉が広がった昨年度、そして今年度は、その言葉の“やりとり”が広がる学校をめざし、令和5年度の幕開けといたします。

1年間、よろしくお願いたします。